

Adobe Acrobatもインストールしておいてください。

それでは日調連ホームページ「会員の広場」にアクセスしてください。会員の広場へアクセスして「らくらく」をダウンロードします。「らくらく」をダウンロードするときには下段にある「手引き」も一緒にダウンロードして良く読みましょう。A4判5枚程度ですので、できれば印刷して良く読んでください。

古山：ソフトウェア環境、WindowsパソコンのOSにVistaの記載が無いね。今はVistaが主流じゃないの？

新川：法務省の「お知らせ」では3月頃には対応できるようになるとのことです。

それではマニュアルに則っていざという時のためのバックアップや復元ポイントを設定してからインストールとまいりましょう。

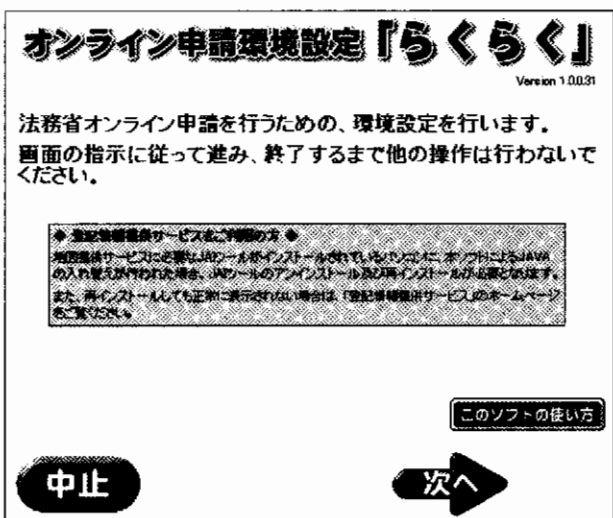
古山：なるほどね。方が一不具合があって貴重なデータを失ったりパソコンが壊れても困るからね。

さて、日調連のホームページからダウンロードした「らくらく」(図2)をダブルクリックするよ。…



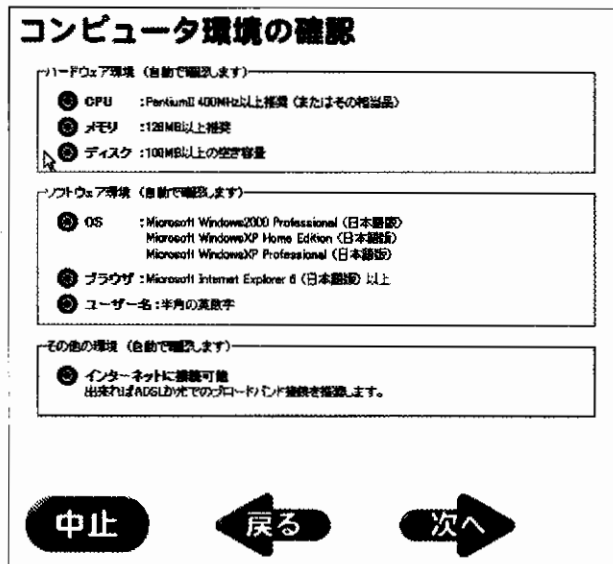
【図2】

新川：この画面(図3)が出たら右側の「このソフトの使い方」をクリックして良く読んでください。後は基本的に「次へ」を押していただくだけです。



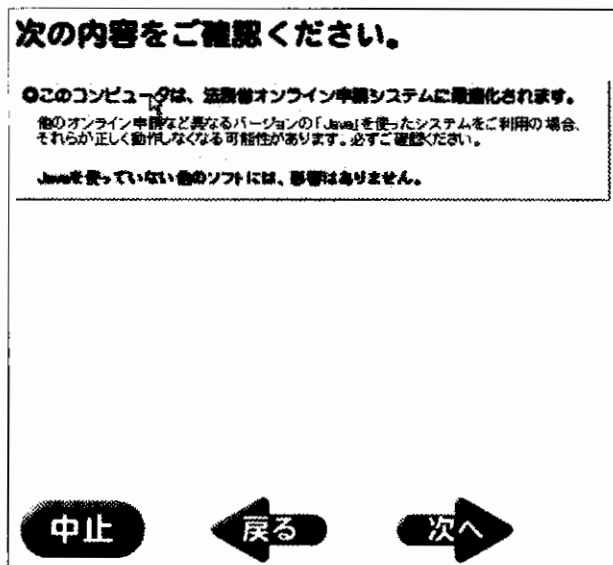
【図3】

この画面(図4)はコンピューター環境の確認です。問題があれば×が出て「対応策」が表示されます。しばしばユーザー名のところに×が表示される方がいます。漢字や全角を使いがちなのですね。半角英数しか使えません。



【図4】

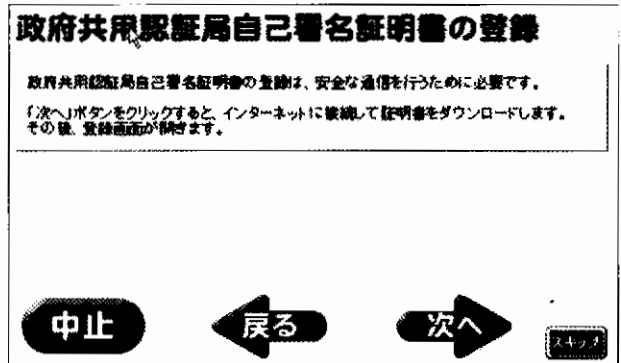
この画面(図5)はJavaの設定に関する注意です。お使いのパソコンがオンラインによる入札などに使われている場合、法務省のオンライン申請システムと一致しない場合があるので注意を促しています。



【図5】

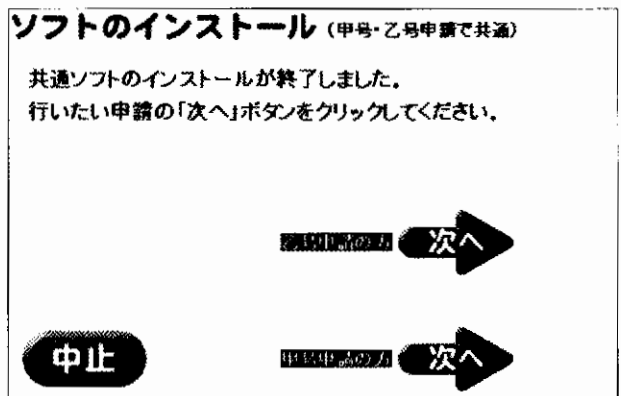
この画面(図6)の右側にある「スキップ」は、何らかの事情があってこのインストールを中断、再度インストールする場合、既にインストール済の証明書

等の重複を避けるためにあります。そのような場合に「スキップ」を押して先に進んでいただくものです。



【図6】

古山：画面下に操作の指示が出るので、いたれりつくせり親切な設計だね。パソコンに詳しくなくても迷わない。おっと、ここで(図7) 2つに別れたね。



【図7】

新川：甲号申請をしないで乙号申請(登記事項証明書等をオンラインで請求する)のみされる方はここで分かります。先輩はもちろん甲号申請を選んでください。すると次の画面(図8)で甲号申請に必要な各種ファイルのダウンロードに移ります。ここでご注意いただきたいのは日調連で配布しているICカードチェックツール、法務省のサイトで配布している住基カードなどが使用できるPDFプラグイン(電子署名に利用)が含まれていません。ICカードチェックツールは必要があれば日調連ホームページからダウンロードし、手動でインストールしてください。PDFプラグインは土地家屋調査士PDFプラグインと同じパソコン上に入れておくのには改良を要します。

必要なファイルのダウンロード（甲号申請のみ）

『日本土地家屋調査士会連合会』のホームページから、必要なファイルをダウンロードします。

『日本土地家屋調査士会連合会』の会員の広場にログインしますので、IDとパスワードをお手元に準備してください。

ダウンロードには、ご利用のインターネット環境により1時間以上掛かる場合もあります。途中でキャンセルはできませんので、ご注意ください。

= ダウンロード済み

= まだダウンロード

ダウンロードファイルの確認

調査士電子証明書(ICカード)ドライバ

調査士電子証明書PDFプラグイン

XML署名ツール

ICカード切替ツール

中止

開始

【図8】

古山：そうこうしているうちにいよいよ完了かな。

（図9）

本当に簡単だね。

作業の終了

オンライン申請に必要なすべての作業が終了しました。

お客様のユーザー登録は完了していますか？

まだ登録していません 登録済みです

（未登録の場合は、このソフトを終了後にユーザー登録のページを閲覧します。）

オンライン登記申請マニュアル

（ボタンをクリックするとマニュアルが表示され、このソフトは終了します。）

このソフトを終了し、コンピュータを再起動させてください。
ユーザー登録を行う場合は、登録完了後に再起動してください。

終了

【図9】